

NIIGATA DREAM CB750Four CLUB

がわらばん

VOL, 70, 71

1ヶ月ほど、会報の発行が遅れてしまいました。(いつもの事なんだから。なんて言わないで…。) 春はそれなりに忙しさも増してきて、北朝鮮問題やら年金未納問題もあり(何の関係があるの?)…。事務局の怠慢と言われてもしょうがありませんが、ここは一つ、会員の寛大なる寛容を期待します。大久保さんから4月のツーリングレポートを頂きました。最初にこれを御紹介致します。

今年の初ツーリングレポート。

やっとCBを乗り回せる季節がやってまいりました。今年初のCB会ツーリング。集まったのは3台ポッキリ(伊藤さん、土谷さん、大久保)と少々寂しいものの、やまちゃんファミリーの見送りのもと、ポカポカ陽気の中を元気に豊栄パーキングを出発!



安田を抜けて49号を走ってみると、新潟では前の週に桜は散ってしまっていたのに、津川から喜多方まではまさに満開。人混みも少なそうで、来年からは1週間遅れで福島方面にて花見が正解なのかも。暖かいとは言いながらも、そこはバイク。風切って走ってきたので寒いっ!



身体を温めようということで、協議の結果、昼食は喜多方ラーメンに決定。どこのラーメン屋にするかとなって、とりあえず駅に行ってラーメンマップを入手。(いつも思うのだが、毎回マップを貰っては全然店名や場所を覚えようとししないのは何でやろ?) とりあえず前回行った記憶のある店に向かったのだが、順番待ちの客の多さにめげて、次の店に行ってみるとそこも長蛇の列。『どこで食べても同じだろ』と、意を決して全く人気のない店に突入! ちょびっと不安はあったものの、途中からお客も増えてきて、まあ味の味だったのでヨカッタ、

お天道様はごまかせても、この桜吹雪が黙っちゃいねえぜッ! ヨカッタ。

お腹もいっぱいになったところで、ホンダのエンジン工場を横目に、いざ出発。この時間になると暖かくなって最高の気分。参加出来なかったメンバーには悪いけど、この日に走れなかったのは**本当にモッタイナイッ!** 暑くもなく、寒くもなくとはこの事でした!(もちろん革ジャン着込んで、ですが) 帰りは小国→関



川→月岡ルートでのんびり行くべえ、とCB会ツーリングとしては珍しく(?)流れにのって走行(やまちゃん不参加だからネッ)。

関川の『道の駅』の交差点で信号待ちしていると、家族サービスで温泉帰りの碓井さんと



ここでCBのエンジンが作られ…た訳無いッ!

走行中の撮影に挑戦! GLの様にはうまく撮れん。遭遇(それにしてもよく見つけましたね、伊藤さんは)。去年の初



確井さん遅れて登場！うんこ座りが様になってますな、お父さん。

ツーリングみたいに警察のお世話になることもなく（片桐さん不参加だからネッ）、日が暮れる前に帰る事もでき、本当に楽しく走れた1日でした。



5月定例ツーリング。の巻

今までサボっていたツケが回り、今月はレポートが多いのよねえ〜。これも罪ほろぼし罪ほろぼし。

と言うわけで（何のこっちゃい？）雨のため、延び延びとなっていた5月の定例ツーリングに出かけま

した。少し帰宅を早めて、役員改正とクラブ規則の見直しを検討する事になり、ショートツーリングとなりましたが、待ちに待ったバイクシーズン到来という事で、9名もの参加者が集まった事は嬉しかった事です。



間さんのCBは、現在フルレストア中でバラバラ状態のため、間さんの良き先輩である大久保さんが自分のCBを間さんに提供。自



分は友達から HAYABUSA を借りての参加でした。いつもは 220km/h フルスケールのメーターを見慣れていても、HAYABUSA の 350km/h フルスケールには、時代の進歩（30年以上前だもの当たり前だって。）に驚かされますね。8台のCBと一緒に走った HAYABUSA は、さぞ欲求不満だったと思います。（だって、高速道路では、とんでもなく速いんだもの。4倍の排気量差ぐらいあったと思いますよ。ホント。）五泉から栃尾に出て、そこで小休止。



長岡ナンバーのK6のオーナーと会いました。CBのオーナーが抱える悩みはみんな同じ。やっぱり調子がイマイチなんですね。エンジン音を聞くとかなり”ヤレている”感じ。オーバーホールが必要でした。やまちゃんがお互いの連絡先を交換しあって、一路小出方面を目指しました。そろそろお腹も空いてきて、美味しいラーメン店を知っているという事で、神喰さんが道案内。無事に着いたら何と長蛇の列！！これじゃ、1時間待ちは必至との見解で、とりあえず長岡に向けて走り出しました。

長岡にさしかかった頃、怪しい空模様からこらえきれないように雨がポツリポツリ。しょうがない、ここは昼食を我慢して高速に駆け上がり、黒崎SAで小休憩と変更する事で満場一致。そうとなれば・・・と言う事で、制限速度×2ぐらいで中之島を目指しました。高速道路に駆け上がれば、今まで欲求不満だった大久保さんは、まるで水を得た魚のように飛ばしていきました。（何キロ出したの？）（ん〜と、240km/hぐらいかなあ・・・。）（自己申告だからね。ホントはもっと・・・。）

NIIGATA Dream CB750Four Owners Club Meeting

2004年5月23日、会長宅にて開催しました。

出席者：片桐・沼田・大久保・土谷・間・伊藤・村山・高木・神喰。9名参加 口頭承諾：坂詰（敬称省略）

議題1：現役員の改正について。

このクラブが発足して、11年目となったのを期に、あらためて役員の選任を行う事としました。現在の相談役、会長、企画役、企画の4名だけでなく、多くの会員参加によって会の運営をする事が望ましいとの理由です。

決定事項（役員）

相談役顧問 坂詰 敏彦	クラブの運営に関し、問題があった場合の助言。その他クラブ全般のご意見番として役に当たる。
会 長 片桐 和喜	クラブの代表として、会員の融和を図り、クラブの正統性を堅持出来る事を目的として役に当たる。
副 会 長 沼田 豊	常時会長代行として会長と同等な役に当たる。
事務局 長 大久保 博文 事務局次長 土谷 祥生 事務局 伊藤 敏明 事務局 間 亮太	会員への連絡、ツーリングの計画、会報作成など。 その他、会員の親睦を図る事やクラブとして活動する一切の行事計画を行う。

議題2：会則の改正について。

福島県条例がバイクに対する対応を盛り込んだ事から、我々のクラブは正統派のクラブである位置づけを行う必要を感じ、これを協議しました。

福島県条例では、バイクに於いて、エンジンの空ぶかしを行った場合や、マフラーや車体の改造で、現場の警察官の判断により摘発する事が出来るという条文が付加されました。これは一種の暴走族対策と思われませんが、我々は正統派であると明言する以上、暴走族と間違われるような行動や身なりを慎み、オートバイをこよなく愛する団体として明確にしていこうと言う姿勢を示すものです。

決定事項（付則を追加）

- *入会* 会員は、年会費2,000円を、毎年2月に指定された銀行口座に振り込む。
新規会員は、入会の希望を役員に告げ、住所・氏名・生年月日・電話番号を提出し、下記銀行口座に年会費を振り込み、受理された時点で会員とみなす。
- *入会資格* CB750Four Kシリーズのオーナーであり、これを純粋に愛する者である事。
車輛の改造は、常識の範囲を超えないこと。又、他の会員に迷惑をかけてはならない。会員内の取引で、営利を追求してはならない。退会する時は、必ず事務局に届け出ること。
- *付 則* 旗棒、絞りハンドルなど、車体に改造を施した車検に適合しない車両のオーナーを会員として認めない。風防の取付については、市販の状態に絞るなどの加工を施してはならない。マフラーについては、車検対応品である事を表示してあるものを許可するが、原則的には純正品を推奨する。会員が正統派である事を揺るがす行為や改造車両のオーナーを会員として認めない。
- *取引銀行* 第四銀行 水原支店 普通口座1267875
名義人 CB750CLUB 代表 片桐 和喜

以上が決定されました。

その他の報告事項

1. ツーリングの開催日について。

月1回のツーリングを行います。その期日について周知が徹底されていなかった事で、再度お知らせ致します。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
月例 第3週	定例 5日	月例 第2週	月例 第2週	定例 15日	月例 第2週	定例 10日	月例 3日

以上となっていますが、月例ツーリングは第2週の日曜日が雨天の場合、第3週に自動延期します。第3週の日曜日も雨天の場合は、その月のツーリングは中止となります。

定例ツーリングは日にちがあらかじめ設定されていますが、その年のカレンダーにより変更もあります。よって、会報を参照して下さい。

月例ツーリング……CB以外のオートバイでの参加が可能。(セカンドバイクなどでの参加も可)

定例ツーリング……CBのみの参加を心がける。(極力、CB750Fourでの参加を検討して下さい。)

2. 名刺について。

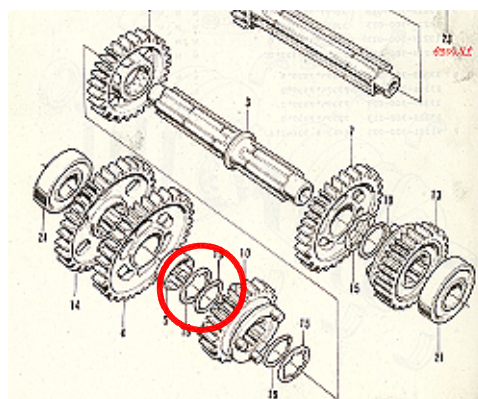
会員から「名刺が欲しいんだけど……。」との要望があり、それに応えたいと思います。既にデータはパソコンに入っており、希望者の氏名と住所・連絡先など、名刺に記載したい事項をお聞かせ頂ければご要望に添って作成します。(会長が作成するので、会長に連絡する事。)

ただし、名刺用の印刷用紙を購入する必要がありますので、1,200円～2,000円のご負担をお願いします。印刷用紙は100枚で1セットとなっています。(時間的に余裕を持った要望として下さい。)

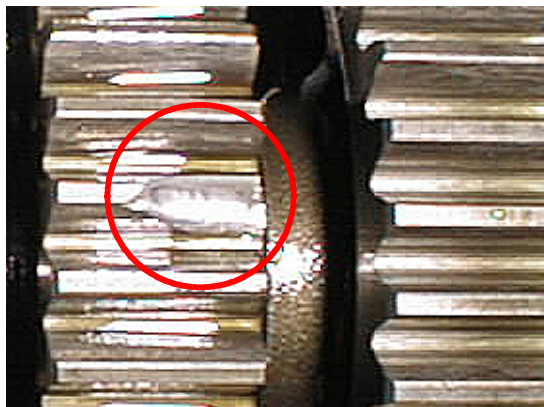
やまちゃん・間さんのオーバーホール開始！！

急ピッチで作業を進めたオーバーホールですが、やまちゃんのは完了してしまいました。写真も載せられずにゴメンね。以前から気になっていたバルブガイドは、案の定全滅(だって10万キロも走ったんだもの。あたりまえですよ。)で、全て新品に打ち替えました。バルブも全滅。これはF-1のエンジンから外したものを利用しました。もちろん、フェースカット済みです。問題となったのは、クランクケース。何たって30年以上経過していますから、母材のアルミニウムが経年変化しており、規定トルクでの締め付けが出来ない状態となっていました。シリンダーヘッドと共にクランクケースも「近藤内燃機」に送り、リストアして頂きました。費用は結構かかりましたよね、やまちゃん。0.3mmのヘッド面研により、圧縮比も9.5の高圧縮！おまけに、今回はミッションやカムシャフトホルダーなど、ほとんどの内部部品をF-1のものを使用したんです。このF-1のエンジンは、13,000kmしか走っていない、超極上のものだったんですよ。シリンダー内は錆びて真っ赤となっていました。それ以外は新品同様でしたからね。全くの別物と化したやまちゃんのCBでしたが、思わぬアクセントが……。

慣らし運転を始めた直後、エンジンから異音が……。どうもミッションらしい。再びエンジンを降ろしてクランクケースを割ってみると、ミッションシャフトにギアを固定する”クリップ”がずれていたため、ミッションロックを起こした事が判明しました。実は、片桐のCBも同様の経験をしており、恐らくF-1のエンジンに使われた”クリップ”の材質不良だと考えられます。F-1以外のCBは問題ないのですが、F-1のエンジンをオーバーホールした場合、”クリップ”は新品を使用の方がベストと言えま



緩んでずれてしまったクリップ



すね。今までに20基を超えるエンジンをオーバーホールしましたが、このようなアクシデントは、F-1のエンジンのみで発生します。これからオーバーホールする方、参考にして下さい。ちなみに新品部品は、スプリングの強度が歴然に違いますよ。

3度目の手術を終えたやまちゃんのCBは、もちろん絶好調となり、見違えるパワーを発揮しています。(それでも35年前のモデルですからね。そろそろ土に帰っても……。)

間さんのCBは、目下バラバラ状態です。フレームの修正 **ミッションロックを起こしてギアが欠けた片桐のミッション** を終えて、塗装の下地塗りまで進んでいます。エンジンはクランクケースが組み上がり、シリンダーまで載りました。天気を見てフレームの仕上げ塗装を行って、エンジン部品をバフで仕上げれば、いよいよ最終段階となるんですが……。来月号には、写真を掲載しますね。(昨年の6月からCB1100Rのフルレストアも行っていました。5月に塗装を始めて、ようやく終えたところです。これからは作業が進むと思いますが……。)

月例ツーリングの御案内で〜す。

6月の月例ツーリングは、第2週の日曜日です。新しく出来た事務局から皆さんに連絡が行くと思います。来月号からは、今までと同じように会報でツーリング予定をお知らせ出来ると思います。と言う事で、予定しておいてくださいね。

期 日……………6月13日(月曜日)

集合場所……………後ほど御連絡

集合時間……………後ほど御連絡

行き先……………それまでに決定します。

事務局が出来上がり、引き継ぎが完了していません。これも会長の不手際とお詫び申し上げます。しかし、新しいメンバーで構成された事務局は、十分に期待出来ると思います。

事務局通信

NIIGATA Dream CB750Four Owners Clubが出来てから、早いもので11年が経過していました。「かわらばん」も当初は「はがき」の裏に作って差し出していました。それがいつの間にかこの様な「かわらばん」に成長した事は、このクラブに所属する皆さんのおかげだと思えます。ネタ切れや仕事が多忙で、会報の発行が出来なかった時もありました。でも、多くの会員がこの「かわらばん」を待っていてくれる事が解り、感謝の気持ちでいっぱいです。

会長としての「かわらばん」は、これが最後となりますが、新しい事務局は今まで以上に素晴らしい「かわらばん」を会員の皆さんに届けてくれると期待しています。編集と印刷は、今まで通り片桐が受け持ちます。

今までいろいろあったね。の事務局 沼田と片桐でした。

かわらばんの歴史(それ以前は、「かわらばん」ではなく、はがきによる通信でした。)

第1号 平成10年5月発行

その前は、はがきにより皆さんに配布していましたが、そのデータは残っていませんでした。でも、創刊号から今までの会報は残っていますよ。そのうち、創刊号から全ての「かわらばん」を再印刷して、保存版としたいですね。ちなみに、平成11年2月発行の第9号には、やまちゃんの結婚報告と鶴巻さんのエンジンオーバーホール編を掲載していました。

それでは、新しい「事務局」にバトン・タッチです。